

# 会報

# うでまくり

F J P

福島県女性経営者プラザ

## ネクスト次へ!

福島県女性経営者プラザ

会長 川崎 葉子



猛威を奮った「冬將軍」もいつの間にか去り、柔らかな日差しと満開の桜とともに、再び春が訪れました。

日々の出来事に一喜一憂しているように感じてまいが、個々の事情とは関係なく、夜の次には朝が、冬の次には春が来るという、自然の巡り・摂理を実感できる「とき」であります。

「新入生」「新人」等、「新」の文字が目につく季節でもあります。何か今までとは違ったことが始まる時、素敵な事が起こりそうな予感に胸が躍り、未来への夢と希望を持って、新たな旅立ちができる「とき」です。

F J Pも十五年という節目の年を迎えることとなります。今年は何を学ぼうか、今年こそ何かをしようという、会員諸氏の熱気が伝わってきます。

F J Pの掲げる四大目的の「女性経営者としての資質向上」は、随分と結果が出てきているのではないのでしょうか。もちろん新しく加わって下さる仲間とともに、今後またゆまぬ精進はし続けなければなりません。

「次の女性たちのための風土づくり」については、今年度の事業計画の中にも何回か取り入れた「若手経営者の話を聞く」とか、理事・役員には若い会員さんにも参入していただき、次世代を育てていくなど、一歩ずつ進んでいきたいと思えます。

### ◆ F J Pの目的 ◆

- ① 女性経営者としての資質向上
- ② 次の女性たちのための風土づくり
- ③ 共同事業の開発
- ④ 地域・社会への貢献

共同事業の開発は、F J Pが今後二十周年・三十周年へと向かう中で、是非とも実現したい目的であります。

さて、「地域・社会への貢献」ですがF J Pに限らず他のさまざまなおいても、究極の目的はこれだと思っております。私共は等しくこの国・この地域の中で生き、否、生かされて生活を営み、次世代へとつないでいく。会員個人が、そして会が、いかに地域社会へ貢献しうるかが「会」の存在価値であり、「生きる」ということではないでしょうか。どうすればいいのか、会員の皆さまと共に考え、行動していきたいと考えております。

幸いわがF J Pには、歴代の会長はじめ要職をお務め下さった先輩諸氏が多数いらつしやいます。退会後も何かと協力くださる元会員の方も含め、このような「生きた財産・人材」の方々のアドバイスをいただきながら、未来へと進んでまいりたいと思えます。今年度もよろしくお願ひします。

### ● 「うでまくり」とは

古い川柳に「朝雨女の腕まくり」というのがある。天気の良い朝にバラバラと急に来る雨は、女の腕まくりと同じで意気込みだけ、大したことはない...という意味。F J Pは、女の腕まくりの真価はこれから! という意味も込めました。

### 平成21年度定例会

## 後期活動報告

10・14 移動例会(東京商工会議所 女性会との交流会)

歌舞伎鑑賞(歌舞伎座)

11・17 定例会・公開講演会

ウエディングエルティ(福島市) 講師: 出路雅明・三田公美子

\*うでまくり第4号発行

12月 各委員会活動

1・20 新春例会・ミニコンサート

ウエディングエルティ(チャペル) アイリカ・クリンシャル(オペラ歌手)

2・18 定例会・講演会

茶寮(福島市) 講師: 佐藤雄平(福島県知事)

3・10 まとめ例会(燦(郡山市))



# 私からあなたへ



会員全員によるリレーエッセイです。  
日頃知られていない一面が見られるかもしれせん…お楽しみに。

## 春のおぼろ

(福島市) 手塚佳子



三寒四温、淡雪にいだかれていたお寝坊クロッカスも固い蕾の猫柳

もようやくくお目覚め。

歴史的政権交代後も経済不況の波は厳しく大波く小波と相も変わらさず！

春！希望と出発ち。今年はこの季節をどんなに待ち遠しく思ったことでしょうか。晴れて私も「ヤングオールドの始発駅」への切符を手に致しました。

堂々、福祉の担い手から受身へと年金受給資格証を獲得。新老人の仲間入り。老害・老狭・老朽おまけに華麗ならぬ、加齢臭の公害ガスを排出し、時々怪しげに同じ事を何度も尋ねたり、メガネをかけてメガネを忘れ、置き場所忘れ、何を探したのかも忘れるのでしようか？ これは春の予感ならぬ終焉の予感ですね。トホホホ もう若いは圏外なのですか？ 女の歳と華は散るのが早いとか。若さに寄りかかれなくなつた今。こころ穏やかに人の情けや温かさに感じ入ったり、四季の移ろいや日常のささやかな喜びの感動を大切にしながら、素直に年を重ねることの修行に日々努めつつ、それなりに必要なる人的資源でありたいと願うこの頃です。どうぞ今後もよろしくお支え下さいませようにな…。

## 一年を振り返って

(須賀川市) 橋本幸江



早いもので私がFJPに入会してから一年がたちました。

最初に私がFJPに入会したいと思つたのは、FJPの目的が私の思いと一致したからです。目的の一つである『女性経営者としての資質の向上』に目がいったからです。

私が経営者として会社に入ったのは子育てが終わつた専業主婦からの転換でしたので、「資質の向上」という言葉に大変魅力を感じました。

入会してからの一年間、いろいろな活動を計画・実施していただき、本当に有り難うございました。しかし、残念なことに、私自身が定例会や交流会への出席もままならず、申し訳ありませんでした。やはりまだまだ経営者としての意識が薄いと実感しました。

自分の目的を達成するためには、スケジュールをしっかり組むことが大切です、優先順位を考えて行動すべきであると思つていきます。

今年は何とか頑張つて、事業に出席したいと思つていきますので、よろしくお願ひ致します。



## 歌舞伎鑑賞

(福島市) 菊池美保子



何もわからずお仲間に入れていただけて、お役にも立てないまま

一年が経とうとしております。毎回、いろいろな分野の勉強をさせていただいておりますが、移動例会では、歌舞伎鑑賞をさせていただきました。「日本人として一度は行ってみたいけど、敷居が高くて」と躊躇している間に、今の歌舞伎座がなくなってしまうと聞き「同じ時代に生まれたのにもつたいなかったな」とがっかりしておりました。それが、FJPの例会で連れて行つていただけると知り「なんてベストなタイミング、もしかしたらこのために入会の機会をいただいたのかしら」と思つた程でした。

歌舞伎座は、思っていたよりも客席が少なく、舞台も役者さんとの距離も近くて「あの玉三郎さんはこんなに背の高い方だったんだ」とびっくり。演目には、これまた福島に縁のある義経の忠臣佐藤継信・忠信兄弟にちなんだ

もの。ちょうど数日前に息子と医王寺を訪ね「乙和の椿」を拝観したばかりでしたので、これも不思議な縁と感しながら、とても貴重な時間を経験させていただきました。

これらからどんなことが待っているのかドキドキとワクワクの二年目です。皆様これからもよろしく願いいたします。

### 懐かしきマンション

(郡山市) 安達美恵子



友達のお子さん  
さんが結婚する  
というお便り  
をいただき、  
十年前住んで

いたマンションを懐かしく思い出しました。

子供のいる世帯が多かったこともあり、友達がたくさん出来て遊び相手に困ったことなど無く、むしろ遊び疲れる毎日でした。今ではとてもできませんが、母達たちも毎日午後からお茶をして、夕方に一旦自宅に戻って夕飯の支度をして、一品四軒分持ちよって、おかず交換、それで夕飯は四品の出来

上がり。入学式や卒業式には、ご馳走で祝っていただき、春はお花見、夏はプール、冬は温泉に泊まつたりと、長屋のようなおつき合いをさせて頂いておりました。友達の多さと、素直さが自慢の娘たちは、マンションのみなきんのおかげと言っても過言ではありません。感謝、感謝です。春から大学生で、もうすぐ引越す。一緒にいられるこの時間を大切にしなければね。

### 体内脂肪スリム化長期計画

(福島市) 古川節子



若いときの十年と、六十才を過ぎてからの十年とでは大きな違いがある。例

えるなら「まだ間に合う…」から、「もう後がない！」というところだが、それでもまだ、何とかなる…みたいなところで生きていくのが私。

ダイエットもそう。年をとったら、痩せるというより、身体の事を考えて体重をコントロールすることが大事なのだが、ついつい目の前のお酒と美味しいものに目がくらみ、一明日から、

明日からーと言っていたら、ある日突然…という不安と同居している。現に昨年は私と同じ年の知人が二人も亡くなったが、どちらもなくも膜下出血。「エエツ？」と思つた時はもう手遅れだったので、これには驚かされた。まだまだこの世に未練を残している私としては、体内脂肪スリム化長期計画を宣言せざるを得なくなった。

しかし、お酒と食事を注意しても体内脂肪はスリムにはならないとか。必要な分解酵素は心の健康だって…。つまり、より良い生活プラス笑顔で楽しく生きることこそ、身体の内・外を健康に保つ秘訣と教えられたのです。

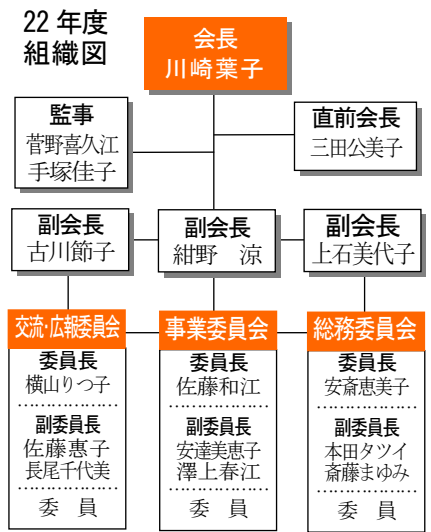
人生六十五年生きてきて、全てを飲み込んで心豊かに生きるのは無理かもしれないが、せめて心がけるだけでもちがうかも…。

### 原稿募集

次回、第6号のリレーエッセーは  
織井久美子さん→岡部恵久子さん→  
鈴木由利佳さん→高橋恵美子さん→  
永山 忍さん にお願ひします。

\*原稿締切 2010年9月末日  
— 交流広報委員会まで —

### 22年度組織図



### 年間活動計画

平成22年度定例会

- 4・27 第15回定時総会・記念講演  
「ホテルハマツ (郡山市)」
- 5・11 定例会・講演会 (郡山市)  
講師：三本杉祐輝
- 6・8 定例会・会員に聞く  
「ウエディングエルティ (福島市)」
- 7 月 定例会・若手経営者に聞く  
「一力(磐梯熱海温泉)」
- 8 月 各委員会活動
- 9・14 移動例会・会社訪問 (双葉町  
ダチヨウ楽園「マコ」富沢会員)
- 10・11 定例会・15周年大型講演会  
「ホテルハマツ (郡山市)」  
FJP大賞・表彰
- 11・9 定例会・会員に聞く
- 12 月 各委員会活動
- 23 年
- 1・11 定例会・経営セミナー(二本松市)
- 2・8 定例会・経営セミナー(郡山市)
- 3・10 まとめ例会 (福島市)

# ★定例会 ピックアップ Pickup

2010年1月～3月

## 新春例会 ミニコンサート 2010.1/20

… ウェディング エルティ チャペルにて



オペラ歌手 アイリカ・クリシャルル さん



ゲーム大会 アイスの早食い競争

ビールなら  
早いんだけど

## 講演会 2010.2/18



茶寮 ありがとうございます  
講師：佐藤雄平知事

知事さんって  
意外と若いの  
ネ...



### ● 会員募集 ●

FJPでは、女性ならではの感性を研ぎ  
すまし、時代を見すえた情報の受・発信  
に取り組んで参ります。新しい仲間の入  
会を心よりお待ちしております。

入会についてはお問合せ・お申込みは

TEL (024) 524-3233

FAX (024) 524-3434

(有)あおの 横山ひろ子

mail: f.jpsomu@hotmail.com

しかも まだ

きつと人は

乱暴な いいかたをすれば

二種類に分けられる

ニリットルの牛乳を半分飲んで

あと一リットルしかないと思うか

まだ一リットルもあると思うかだ

今日は診療日 私はまだ

次の診療日を予約した

このしかとまでは心の物差しだと

いうことを知ってれば

かなりのことがやれそうな気がした

三本杉祐輝著「陽だまり」より

### 編集後記



この一年間、一〇〇年に一度とも言  
われる大不況の中、雨にも負けず、風  
にも負けず、商道に勤しみ・自分み  
がきを学び・仲間と睦み楽しみ、よくぞ  
航海してきました。

今年、FJP満十五歳のハッピー  
バースデー！

新しい年度のスタートです。すかさ  
ず時代の波をキャッチ！

私たちの活動も、もつともつと枝を  
ひろげ、仲間の若葉を茂らせましよう  
。。。

(Y・I)